

## 令和7年度 熊本市客引き行為等対策審議会

開催日時：令和8年1月8日（木）午後2時～

開催場所：議会棟2階 予算決算委員会室

出席者：出席者名簿のとおり

- 会次第：1 市民生活部長挨拶  
2 委員・事務局紹介  
3 会長・副会長選出  
4 報告（1）客引き行為等の現状について  
（2）客引き行為等の課題と対応について  
5 熊本県警察からの情報提供  
6 質疑応答  
7 閉会

### 《質疑応答》

●：会長、○：委員、◎事務局

#### ○委員

客引き対策としては、熊本市関係課と連携し、風俗営業店等に対する立入調査および客引き行為者に対する指導を実施した。また、年末においては、熊本市の巡回指導員とともに客引き行為者に対する警戒・指導を行った。県警としても各部門で情報共有を行い、組織犯罪対策の面からも繁華街対策を推進している。引き続き、熊本市及び関係団体と連携した取組を行っていく。

#### ●会長

声かけでなくスマートフォンの画面で電光掲示板のようなものを使用して店に案内する行為は客引きに該当するのか。

#### ◎事務局

客引きを目的としている場合は、客待ち行為として判断されることがある。本市としてそういった行為が見られた場合は、巡回指導員が対応を行っていく。

#### ○委員

店の入口で若い女性が「飲み放題 3000 円」記載した札を掲げて立っている様子を見かけたことがある。

○委員

巡回指導員だけで繁華街の客引きに対処するのは限界があるので、防犯モデル地区等の各関係団体との連携を強化する必要があると考えている。

また、今回の新しい取組について、「客引きをしない宣言店」制度は非常に有効なものであると考えている。4月1日で条例制定から7年が経過するが、外国人観光客の増加などもあり、客引きの数が増えている状況にある。課題が深刻化してから対策を講じるのではなく、今できる取組を進めていくことが重要であり、「客引きをしない宣言店」制度については、今後も積極的に進めていただきたい。

○委員

西銀座通周辺の取締りを強化した結果、城見通周辺が増加傾向という報告であったが、桜町周辺への流出があれば教えていただきたい。

◎事務局

桜町周辺は客引き行為等禁止地区に指定されていないが、現時点では確認されていない。

○委員

商店街にパトカーが一定時間滞在することで、客引きの抑止力にもなるので効果的であると考えている。商店街としては安全安心なまちであることが重要なので、定期でなくともパトカーの配置をお願いしたい。

○委員

飲食組合では年に数回広報誌を配布する機会がある。その際に客引き行為に関する取組などに関する周知について依頼があれば協力させていただく。

○委員

客引きを行っている店舗を知っていれば利用しなかったという事例もあると思うので、条例に基づき、客引きを行っている店舗を公表すれば効果的であると考えている。

◎事務局

条例に基づく公表については、行為者だけでなく、事業者に対しても可能であり、今後、命令に従わなければ、店舗名の公表についても対応してまいります。

○委員

通りに若い女性が複数人で立っている様子を見かけるが、これは呼び込みや客引きになるのか。

◎事務局

おそらく客待ちであると思われる。本市としては、声を掛けていなくとも路地に立つなど、客待ちと思われる行為には巡回指導員が辞めるよう積極的に注意を行っている。また、ビル等の敷地内で待機している客待ちに対してもビルのテナント管理会社に許可を取ったうえで、ビルの入口を塞ぐなどしている者に対し、声を掛けて排除を行っている。結果として、ビルから客待ちがいなくなったと報告を受けており、今後もテナント管理会社と情報共有を行いながら連携してまいります。

○委員

私自身、最近は夜間に中心市街地に出向くことが無く、客引きの実態を十分に掴めていない。同様に客引きの実態を知らない市民も多いと思う。市政だよりや校区の配布物で客引きに関する広報活動を行っていただきたい。

○委員

熊本市は他都市との情報交換等を行っているのか。

◎事務局

客引き行為対策を行っている自治体とは定期的にメールや電話等で情報交換を行っている。引き続き情報交換を行い、効果的な対策等について検討していく。

○委員

私たちの組合においても、全国から関係者が集まり、情報交換を行っている。

●会長

客引き等をしない宣言店制度について、安心して利用できる店舗としてステッカーを貼付するとのことであるが、現在熊本では外国人が増えているのでステッカーにも英語や繁体語等の表記をするなど、外国人に向けた対応をお願いしたい。

◎事務局

ステッカーのデザイン等については現在検討中であり、いただいた意見は参考にさせていただきます。